

2023年9月吉日

報道関係各位

富士急静岡バス株式会社



一般乗合旅客自動車運送事業の 運賃改定（対キロ運賃区間）について

富士急静岡バス株式会社(本社:静岡県富士市厚原771番地の1、取締役社長:斎藤 俊之)は、2023年6月8日、国土交通省中部運輸局に一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請をいたしておりましたが、2023年9月13日付で、中部運輸局長より認可を受けました。

これを受け、2023年10月1日に乗合旅客運賃の改定を実施いたします。なお、改定理由、改定内容は下記の通りとなります。

ご利用いただきますお客様には、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 改定理由

当社はこれまで静岡県東部地域において、公共交通機関としての社会的使命を果たすため輸送の安心・安全を最優先に掲げ、車両の更新、安全装置の装備、乗務員の教育など輸送の安全確保に尽力し、1995年3月の運賃改定以来、消費税率引き上げによるものを除き、約28年間乗合バス運賃を改定することなく、公共交通機関として輸送サービスを提供して参りました。

しかしながら、少子高齢化に伴う人口構造の変化やコロナ禍以降の生活様式の変容等により、輸送人員は大幅に減少し、また、ウクライナ情勢などによる物価高騰、運転士不足に対応する処遇改善、機材更新などの運行経費増加が見込まれ、当社乗合バス事業を取り巻く厳しい状況が長引くことが想定されます。

このような状況下においても、更なる経営改善に努めて参りますが、安心・安全で快適な輸送サービスを提供し、公共交通機関として事業の継続をしていくため、やむを得ず運賃改定をするものであります。

なお、改定においては、通学や高齢者の利用に関し、負担感の緩和に繋がる施策を講じて参ります。

2. 主な申請内容

- (1) 認可日 2023年9月13日
- (2) 改定予定日 2023年10月1日
- (3) 対象路線 路線バス全路線（コミュニティバス・市町運行委託路線を除く）
- (4) 上限運賃の平均改定率 16.5%

(5) 現行・上限運賃比較表

【運賃比較表】

	現行	改定	
		上限運賃	実施運賃
初乗り運賃	富士宮市内 150円 富士市内 160円	180円	180円
定期券（通勤1ヶ月）	富士宮市内 6,300円 富士市内 6,720円	7,560円	7,560円

※当社では現金運賃とIC運賃は同額としております。

※上限運賃とは、一般乗合バス事業に必要な原価に応じ算出されるバス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

※実施運賃とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する実際にお客さまから収受する運賃額です。

(6) 主要区間における現行運賃・改定運賃の比較表

区 間	片道運賃		定期券（通勤1ヶ月）	
	現行運賃	改定運賃	現行運賃	改定運賃
富士駅～富士市役所	270円	300円	11,340円	12,600円
富士駅～吉原中央駅	310円	350円	13,020円	14,700円
吉原中央駅～富士宮駅	500円	570円	21,000円	23,940円
富士宮駅～外神	300円	370円	12,600円	15,540円

※当社では現金運賃とIC運賃は同額としております。

※自治体から運行を受託している自主運行バス・コミュニティバスについては、運賃改定の対象外となります。

3. 収支状況および輸送人員

収支状況や輸送人員の実績及び推定、その他の運賃改定に関する情報については、6月8日付けのニュースリリースに記載しておりますので、ご参照下さい。

4. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

当社では、これまで経営合理化として、デジタルタコグラフ等の機器導入による業務効率化、運行路線の見直し、関係自治体からのご支援や連携などにより、路線の維持に努めてまいりました。又、コロナ禍においては利用者動向を踏まえた運行計画の見直しやお客様の利便性・快適性向上に向けて、キャッシュレス決済サービスやバスロケーションシステムの導入等さまざまな施策や輸送サービスの維持に取り組んで参りました。今後も利便性向上や運行計画の見直しやDX(デジタルトランスフォーメーション)による業務の効率化など、さらなる事業の継続を推進して参ります。

5. 今後の安全対策及びサービス向上の取り組み

今後も輸送サービス向上のため、乗務員サービスの添乗・街頭監査や運転無事故表彰の実施、ドライブレコーダー映像を教材にした事故分析や教育、安全訓練車を活用した安全運転教育等を継続実施して参ります。又、ハード面ではリアルタイムドライブレコーダー導入や最新の安全装置を搭載した新型バス車両の更新を行って参ります。その他、健康に起因する事故防止のため、運転士全員を対象とした睡眠時無呼吸症候群(SAS)の検査実施、50歳以上の運転士の脳ドックの検診実施など継続して安全対策に取り組んで参ります。

利用サービス向上として、スマートフォンから曜日や時間に関係なく、いつでも購入可能な「モバイル定期券」の導入を予定しております。今後は定期券だけでなく企画乗車券をより求めやすくするサービス提供にも取り組んで参ります。

なお、改定においては、通学や高齢者の利用に関して、負担感の緩和に繋がる施策を講じて参ります。

なお、運賃改定においては、学生のいる世帯や高齢者の金銭的な負担感を軽減するため、通学定期券の割引等やシルバーパスの値上げ幅の緩和を行います。

①通学定期継続購入割引の導入

同種・同区間の定期券を継続購入する場合、通常額から5%割引で発売します

②シルバー定期(70歳以上又は60歳以上の免許返納者)の改定率抑制

路線バスの平均改定率は13.2%のところ、5.0%に抑制しています

	現行	改定
3ヶ月	10,500円	11,000円
6ヶ月	15,700円	16,500円
1年	26,200円	27,500円

※なお、シルバー定期は、高速バス(夜行バスを含む)、コミュニティバス、市町委託運行路線、定期観光バス、富士登山線、イベント等臨時路線はご利用いただけません。

お問い合わせ先

富士急静岡バス株式会社 (担当：米山、後藤)

電話：0545-71-2495 (平日 10:00～17:00 土休日 10:00～14:00)

以 上